

「静まって、わたしこそ神であることを知れ。」
詩篇 46:10

聖日礼拝

黙祷

招詞

会衆起立

司式者： 御父、御子、御霊の名によって。

会衆： アーメン

司式者： 主があなたがたと共にありますように。

会衆： あなたと共にありますように。

司式者： 「主の家に行こう。」と人々が言ったとき、私は喜びました。

会衆： エルサレムよ。私たちの足は、あなたの門のうちに立っています。

司式者： 私たちの助けは主の御名にあります。

会衆： 天地を創造された方。

会衆讃美 小栄唱

ち ち み 子 み た ま の か み に

み さ か え あ れ は じ - め - も

い ま も の ち も 世 世 に た え ず ア - - め ん

罪の告白

- 司式者： さあ、伏し拝み、ひれ伏しましょう。
会衆： 私たちを造られた方、主の御前にひざまずきましょう。 跪坐(起立)
- 司式者： 主よ。あなたの大きな怒りで私を責めないでください。
会衆： あなたの激しい憤りで私を懲らしめないでください。
- 司式者： 神よ。御恵みによって、私に情けをかけ、
会衆： あなたの豊かな憐れみによって、私のそむきの罪をぬぐい去ってください。どうか私の咎を、私から全く洗い去り、私の罪から、私をきよめてください。まことに、私は自分のそむきの罪を知っています。私の罪は、いつも私の目の前にあります。私はあなたに、ただあなたに、罪を犯し、あなたの御目に悪であることを行ないました。それゆえ、あなたが宣告される時、あなたは正しく、さばかれる時、あなたはきよくあられます。ああ、私は咎ある者として生まれ、罪ある者として母は私をみごもりました。
- 司式者： 憐れみ深い父なる神よ、
会衆： 私たちは、してはならないことをし、しなければならぬことをせず、思いと、言葉と、行いによって、多くの罪を犯しています。どうか罪深い私たちをお赦しくください。新しい命に歩み、み心に従い、御栄を表わすことができますように、救い主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

黙祷

罪の赦しの宣言

- 司式者： 主よ、あなたは怒るのにおそく、慈しみに富み、咎とそむきを赦すが、罰すべき者は必ず罰して、父の咎を子に報い、三代、四代に及ぼすお方です。始めから今に至るまで赦して下さったように、どうか私たちの咎をあなたの大きな恵みによってお赦しくください。
- 会衆： アーメン
- 司式者： あなたがたは主のことばどおりに赦されます。
会衆： アーメン

昇天

会衆起立

- 司式者： 平安のうちに、主に祈りましょう。
- 会衆： 主よ、憐れみをお与えください。
- 司式者： 上よりの平安のために、私たちの救いのために、主に祈りましょう。
- 会衆： キリストよ、憐れみをお与えください。
- 司式者： 世界の平和のために、神の教会の幸いのために、すべてのものの一
致のために、主に祈りましょう。
- 会衆： 主イエス・キリストよ、憐れみをお与えください。
- 司式者： この聖なる家のために、信仰と、敬虔と、神への畏れをもって礼拝
と讃美をささげる者のために、主に祈りましょう。
- 会衆： 主よ、憐れみをお与えください。
- 司式者： 神よ、御恵みによって私たちを助け、救い、守り、憐れんでください。
- 会衆： アーメン
-
- 司式者： 主があなたがたと共にありますように。
- 会衆： あなたと共にありますように。
-
- 司式者： 心を神に。
- 会衆： 主に心を献げます。
- 司式者： 主なる神に感謝しましょう。
- 会衆： 感謝と讃美はわたしたちの務めです。
-
- 司式者： 聖なる父、永遠にいます全能の神よ、いかなる時にも、御子イエス・
キリストによって主に感謝し、讃美するのは、正しく喜ばしいこと
です。御子は、御父の生ける御言です。御子によって御父は初めに
万物を造り、御自分のかたちに似せて私たちを造られました。御父
は、御子^{くひき}を人として生まれさせ、十字架の死と復活によって私たち
を罪の軛から解放し、御子を御自身の右に挙げられました。聖霊に
よって、私たちを神の民として御前に立たせ、主の祭司として主と
すべての人々に仕えるようにしてくださいました。ゆえに、私たち
は御使いおよび天の全会衆と共に、主の尊い御名を崇め、常に主を
讃えて歌いましょう。

会衆讃美 三聖頌



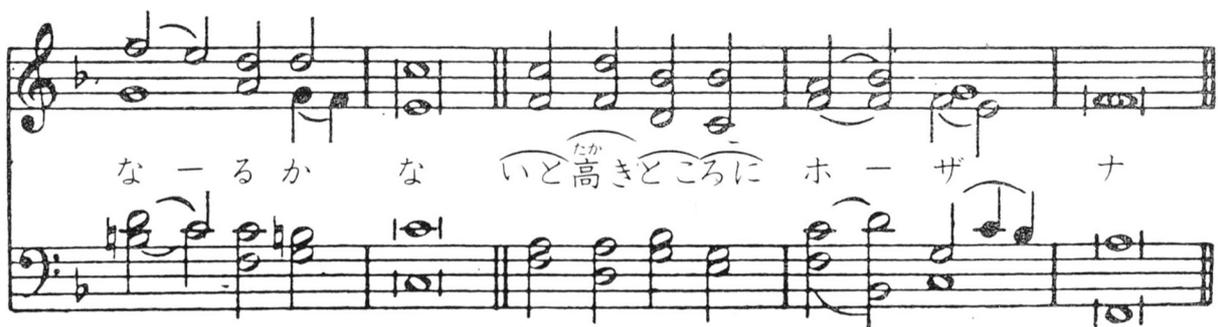
聖なる聖なる聖なるかな万軍の



かみ主の栄光てん地にみてりいと高き



ところにホザナ主のみ名によりてきたるものは、さち



なるかないと高きところにホザナ

司式者

代祷

会衆着席

御言宣教

会衆起立

司式者： イスラエルよ聞け。われらの神、主は唯一の主である。
わたしはあなたをエジプトの国、奴隸の家から連れ出した、
あなたの神、主である。

会衆： あなたには、わたしのほかに、ほかの神々があってはならない。
自分のために偶像を造ってはならない。

それらを拜んではならない。それらに仕えてはならない。
あなたの神、主の御名をみだりに唱えてはならない。
安息日を覚えて、これを聖なる日とせよ。

あなたの父と母を敬え。

殺してはならない。

姦淫してはならない。

盗んではならない。

あなたの隣人に対し、偽りの証言をしてはならない。

すべてあなたの隣人のものを欲しがってはならない。

司式者： 心を尽くし、思いを尽くし、力を尽くし、知性を尽くして、あなたの
神である主を愛せよ。あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。

司式者： 旧約聖書からの朗読。

会衆着席

聖書朗読

司式者： 神の御言葉。

会衆： 主に感謝します。

司式者： 共に主を讃美しましょう。

会衆讃美 詩篇抄集

会衆起立

司式者： 使徒書からの朗読。

会衆着席

聖書朗読

司式者： 神の御言葉。

会衆： 主に感謝します。

司式者： 主に感謝して、御名を呼び求めましょう。

会衆讃美 詩篇抄集

会衆起立

司式者： 福音書からの朗読。

聖書朗読

司式者： 主の福音。

会衆： 主キリストに栄光がありますように。

『ニケア信条』

われは、唯一の神、全能の父、天と地とすべて見ゆるものと見えざるものの造り主を信ず。

われは、唯一の主イエス・キリストを信ず。主は世々の先に父より生まれたる神のひとり子、神よりの神、光よりの光、まことの神よりのまことの神、造られずして生まれ、父と同質であり、万物は主によりて造られたり。主は我ら人類のため、また我らの救いのため、天より下り、聖霊によりて処女マリヤより肉体を受け、人となり、我らのためにポンテオ・ピラトのもとに十字架につけられ、苦しみを受け、死にて葬られ、聖書にしたがい三日目によみがえり、天に昇り、父の右に座したまえり。また生ける者と死にし者とをさばくために、栄光をもって再び来たりたまわん。その御国は終わることなし。

われは、主にしていのちを与えし聖霊を信ず。聖霊は父と子とより出で、父と子と共に礼拝され、崇められ、また預言者によりて語りたまえり。

われは、唯一聖にして、共同なる使徒の教会を信ず。われは罪の赦しのための唯一の洗礼を信認す。われは死者のよみがえりと来るべき世のいのちを待ち望む。アーメン

司式者： 「みことばはあなたの近くにある。あなたの口にあり、あなたの心にある。」これは私たちの述べ伝えている信仰のことばのことです。なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。

聖書交読 詩篇

会衆着席

説教

献身・聖餐

司式者： 主キリスト・イエスが教えられたように祈りましょう。

『主の祈り』

会衆起立

天にまします 我らの父よ、願わくは御名を崇めさせたまえ。
御国を来たせたまえ。みこころの天に成るごとく、地にも成させたまえ。
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。
我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

司式者： 主の平和があなたがたと共にありますように。

会衆： あなたと共にありますように。

司式者： 御名にふさわしい栄光を主に帰し、供え物を献げましょう。

献金・会衆讃美

司式者： キリストは死に、キリストは甦り、

会衆： キリストは再び来られます。

司式者： 私たちがパンを裂くとき、

会衆： キリストの身体に与ります。

司式者： 私たちが杯を祝福するとき、

会衆： キリストの血に与ります。

司式者： パンが一つであるから、

会衆： 私たちは多くいても、一つの身体です。

司式者： 私は主から受けたことを、あなたがたに伝えたのです。すなわち、主イエスは渡される夜、パンを取り、感謝をささげて後、それを裂き、こう言われました。「これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えてこれを行ないなさい。」夕食の後、杯をも同じようにして言われました。「この杯は、わたしの血による新しい契約です。これを飲むたびに、わたしを覚えて、これを行ないなさい。」ですから、あなたがたはこのパンを食べ、この杯を飲むたびに、主が来られるまで、主の死を告げ知らせるのです。したがって、もし、ふさわしくないままでパンを食べ、主の杯を飲む者があれば、主のからだと血に対して罪を犯すこととなります。ですから、ひとりひとりが自分を吟味して、そのうえでパンを食べ、杯を飲みなさい。みからだをわきまえないで飲み食いするならば、その飲み食いが自分をさばくこととなります。そのために、あなたがたの中に弱い者や病人が多くなり、死んだ者が大ぜいいます。しかし、もし私たちが自分をさばくなら、さばかれることはありません。しかし、私たちがさばかれるのは、主によって懲らしめられるのであって、それは、私たちがこの世と共に罪に定められることのないためです。

陪餐

司式者： 永遠にいます全能の神よ、
会衆： この聖餐に与った者を、御子イエス・キリストの尊い身体と血をもって養ってくださることを感謝します。主はこれによって、私たちが御子の^{からだ}の^{えだ}の肢体であり、御国の世継ぎであることをいよいよ明らかにしてくださいました。天の父よ、私たちは御子によって、心も体も生きた供え物として献げます。どうか、聖霊によって私たちをこの世に遣わし、御旨を行う者とならせてください。栄光は世々に限りなく、父と子と聖霊にありますように。アーメン

①
主 - よ た ま え へ い わ を -

②
主 よ た - ま え -

③
主 よ た - - - ま え

主 - - よ - た ま え や - す き を
わ れ ら に へ - い わ を
わ れ ら に へ - い わ を

祝 祷

- 司式者： 主があなたがたと共にありますように。
 会衆： あなたと共にありますように。
 司式者： 主の御名はほむべきかな。
 会衆： **今も世々に限りなく。**
 司式者： 主があなたを祝福しあなたを守られるように。主が御顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれるように。主が御顔をあなたに向け、あなたに平安をたまわるように。

アーメン三唱